



ロータリー：
変化をもたらす

週報

入間ロータリークラブ



Rotary
第 2570 地区



2017-2018 年度 RI 会長:イアン ライズリー RI2570 地区ガバナー: 細井保雄 会長:関谷永久 幹事:宮崎正文

第 19 号 2996 回例会 2017 年 11 月 16 日 (木)

『今日もロータリーしましょう!』

<ビジター・ゲスト>

飯能ロータリークラブ 半田 武 様

<会長の時間> 関谷永久会長



地球温暖化の影響を受けて世界各地至る所で風水害、干ばつ、高潮などの自然災害が頻繁に起きています。地震災害も多いように思います。私達ロータリアンは今年度の RI ライズリー会長のテーマ『ロータリー・変化をもたらす』に沿って被災者救済や疾病予防などロータリーの戦略計画であります六つの重点項目のプロジェクトは国内外問わず黙視する訳にはいきません。私達に出来ることで実践に移すべきだと思います。どのような方法でいかに行うかの活動の選択肢を色々を見つけ、私達が気付いたこと感動を受けた事から順序を経て行動をすべきと感じています。

国際奉仕活動では昨年度、当 2570 地区でアフリカ D9101 地区ワガドゥグエリート RC とマッチングして財団グローバル補助金を利用し人道的支援を行いました。これは地元の NGO が既に行って来た識字教育と職業訓練を支援するオブジェクトでした。識字能力は一人一人の能力を向上させるだけではなく、社会的・経済的基盤や民主的な諸制度を実現していく上で欠くことの出来ないリテラシーでありますそして人口問題環境問題にも大きく貢献します。

私達が今取り組んでいるネパールの地震での被災学校への教育装備品などの支援プロジェクトは目標としては未来を担

う児童の教育の機会を阻害する経済的貧困や差別から解放して希望への扉を開ける役割を果たし活力ある国のリーダーを育成することです。

災害支援は食糧支援など衣食住に関係するもの医療や施設復旧などインフラ整備のもの多岐にわたります。どれも必要且つ重要な対策であることは言うまでもありません。東日本大震災の支援では希望の風奨学金制度があります。このプロジェクトの発足の素案は震災直後にガバナー会の震災支援検討委員会が開かれ、ロータリーが行った過去の支援の内容を検討した結果、特に関東大震災での東京ロータリークラブの救済の取り組み方に着目しました。それは主に次代を担う若者への支援でありました。被災孤児を高校、大学まで奨学金を支給することで孤児の自立・成長を促し、豊かな社会人となって地域や国に貢献して頂く事を期待するものです。まっとうな教育を受ける機会を失っている児童に教育の装備品機材を支援する事や、教育資金を絶たれた児童に奨学金を支給する事は、ロータリーが他人の生活の変化をもたらす活動と言えます。

<幹事報告>

宮崎正文幹事

<報告・予定等>

- ・ 11/12(火) 入間市名誉市民「木下博氏」胸像除幕式開催
- ・ 11/14(火) 諮問委員会開催
- ・ 11/23(木) 祝日のため、休会
- ・ 11/30(木) 安川電機企業見学会



旭日双光章受章お祝い 山岸義弘会員



埼玉県酒卸組合の理事長を10年ほどさせて頂いてます関係で財務省からのご推薦を受け、14日に受賞となりました。私一人の力ではなく、皆さんにいつもご指導いただいたお蔭とっております。今後ともよろしくお願い致します。

●委員長報告

<クラブ奉仕委員会> 滝沢文夫委員長



12月21日の蕎麦例会会場は「魚いち」になります。詳細は後日事務局よりご連絡いたします。

クラブフォーラム<楽しい例会にするには>についてのプリントを本日配布いたしました。お気づきの点・改良すべき事がありましたら、お知らせください。

<親睦活動委員会> 木下登委員長



本来であれば本日は会員旅行でしたが、人数が集まらず、残念ではありますが中止となりました。

11月21日火曜日に家庭集会を開催いたします。今後の活動についての打ち合わせについて皆さんのご意見を頂きたいと思っております。場所「和食よへい」18時30分より行いますので宜しくお願い致します。

<職業奉仕委員会> 岩崎茂委員長



30日に世界的なロボット産業の先端に行く安川電機さんの工場見学を武蔵クラブでの例会後行います。

安川電機さんの工事の関係で駐車場が以前とは異なりますので、出席されます方々に事務局より詳細地図をFAXいたします。尚、例会のみ出席される会員には駐車場所を記した用紙を本日お配りいたしました。

<出席報告> 金井祐一委員長

| 会員数 | 出席数 | 出席率 | 前回修正率 |
|-----|-----|--------|--------|
| 44名 | 33名 | 76.74% | 87.50% |

事前欠席連絡 3名

<ニコニコBOX>

田中快枝 S A A



宜しくお願い致します。「半田武様」

秋の叙勲にて旭日双光章の栄に浴しました。これも皆様のお陰と感謝しております。今後ともよろしくお願い致します。「山岸義弘君」

山岸さん旭日双光章おめでとうございます。自分も14日に埼玉県知事表彰(消防功労)を貰いました。これからも入間市の安心・安全のため頑張ります。「宮崎正文君」

山岸さん旭日双光章おめでとうございます。杉田さん、細田さんイニシエーションスピーチ宜しくお願いします。「岩崎茂君、大野賢次君、吉永章子君、粕谷康彦君、摂田順一君、関谷永久君、滝沢文夫君、後藤賢治君、晝間和弘君、木下登君、田中快枝君」

半田様ようこそ入間 RC へ「豊田義継君」

例会前に妻の開催するイベントにご協力頂きありがとうございます。「馬路宏樹君」

初めてのイニシエーションスピーチです。宜しくお願いします。「細田浩司君」

早退いたします。「友野政彦君」

本日¥32,000 累計¥392,164

■■ イニシエーションスピーチ ■■

杉田宏充会員



私の実家の両親は北海道北見市出身で4つ上の姉が1人の4人家族でした。

昭和38年12月11日 北海道帯広市生まれ。来月54歳 AB型 うさぎ年。

2年前に他界した父は現役時代、国家公務員で防衛施設局に勤務していたので、生まれた時からほぼ2、3年に一度の転勤・引越しをしていました。

帯広→札幌→上福岡→札幌→名古屋
→狭山→入間

小学校3つ中学2つの転校があり、それぞれの街にたくさんの思い出があります。

オリンピック前の札幌、オリンピック後の綺麗になった札幌、昭和49年ドラゴンズ優勝に揺れる名古屋への引越しは、「アホ・たわけ」などの言葉に苦しめられましたが、今でも付き合える友人がおります。ただ、一番大変だったのは両親だったでしょうか。生計をたて、子育てしながらの2、3年に一度の引越しは、今の自分ができるかと言えば無理だろうと思います。

武蔵臨床へは昭和63年に検査部員として入社。その後、現会長の長女が後継ぎと

して会社を知る為に同じ検査部で働く事となり、縁あって平成6年に結婚し杉田姓となり、はれて私は入間市民となりました。平成9年にはJCに入り街の方達と出会い、PTA会長なども経て保護司活動などをしながら現在に至ります。

杉田家は元々「宮大工」を営んでおりましたが、長男が嫁をもらい女の子が産まれた後に妻子2人を残し日中戦争で戦死。その残された嫁が一昨年亡くなった祖母のタツで、その女の子が後に富徳の妻となるハツとなります。そしてその2人の間に生まれた姉妹の長女理加が私の妻となります。現在長男は大学4年生、長女は大学2年生です。

趣味は野球観戦・ゴルフ・読書・音楽などですが、野球観戦のきっかけは、父親と一緒にいった後楽園球場の内野の芝生の華やかさ。今でもその瞬間の事は脳裏に残っております。ゴルフは好きですが、あまりにも難しいのもっと楽しめるように変えたいと思っています。

読書は量的には大したことはありませんが、史実を基にした作品が多い「吉村昭」が好きです。現在は、今更ですが松本清張を読んでいます。作品中に「男女関係」「金銭トラブル」「恨み」「妬み」「嫉妬」「思い込み」「勘違い」などの人のわびさびが複雑に絡み合っている点にすっかり嵌まっている現在です。

音楽はビートルズが好きで、ポールマッカートニーは来日するたびに行き、今春も武道館コンサートへ行って参りました。

最後になりますが、今年度入間ロータリーに入会させて頂きました。忙しくて半分くらいしか出席できておりませんが、折角ですので色々な方達と出会い、自分の楽しみの場となればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

■■イニシエーションスピーチ■■

細田浩司会員



本日は、イニシエーションスピーチの貴重な機会を頂きありがとうございます。関根さんのご推薦で9月に入会して2カ月が経ちます。毎回、身の引き締まる思いで例会に出席させていただいております。

私の名前は細田浩司（ほそだひろし）です。昭和41年生まれの現在51歳。昭和41年と言えば、60年に一回の丙午生まれです。

現在は妻と二人で、飯能駅前の自分所有のビルのマンションの一室に住んでいます。もうすぐ11月22日を迎えますが、いい夫婦の日に結婚しました。今度の11月22日で結婚7年目を迎えます。

私の仕事ですが、飯能資材という会社で、今年9月に代表取締役役に就任しました。仕事内容は、住宅建材の販売、外装工事、内装工事、不動産販売、太陽光発電の販売、施工、一般建築工事、リフォームをおこなっています。

飯能資材は、父である細田伴次郎が、昭和44年にはじめた会社です。父は織屋の三男坊で、祖父がはやくに亡くなりました。高校を卒業するとすぐに、実家を手伝っていましたが、独立して、まったくの素人でしたが、この会社を築きあげて参りました。

私の座右の銘でございますが、「義を見てせざるは勇（ゆう）なきなり」です。「正しいことと知りながら行動しないのは、勇気のない臆病者である」という意味です。人は、それが本当に正しいことだと知りながらも、自分の保身のために、圧力に屈して大勢につこうとします。

過去の歴史において、コンプライアンスがしっかりしているはずの大手一流企業でさえも、組織ぐるみの粉飾決算や品質データ偽装などの事件を起こして来ました。企業としてやっては行けない倫理にもとる行為です。

私は、仕事でも人生でも、一番重要な要素は、考え方だと思うのです。今、TBSで「陸王」をやっています。老舗の足袋製造会社が会社の存続をかけてランニングシューズ開発に挑む物語です。資金の少なかったり、人材不足、開発力がなかったりする中で、宮沢社長のあつい熱意と信念にほだされて、人が動き、状況が動くのに、時に涙して感動します。

今年の日本ハムのドラフト1位は清宮ですが、ドラフト7位はご存知でしょうか？東大に現役合格で入学し、六大学野球で活躍した宮台康平です。彼の座右の銘は、「もっとも困難な道に挑戦せよ」です。自分にも厳しい宮台が、更に上のステージで、清宮と同じ舞台でどう挑んでいくのかが、今から楽しみです。

最後になりますが、私は、住まいも仕事場も飯能で、父も叔父も飯能ロータリークラブの所属ですが、私は、この入間で新しい人間関係を築きあげ、地域のために貢献していきたいと思っております。どうぞ、今後とも宜しくお願い致します。本日は、ご清聴ありがとうございます。

発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイッ斎竹 101号 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場：丸広百貨店入間店 6F バンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員：吉沢誠十 吉永章子 繁田光 間野尚 佐藤輝武



Rotary